

# トップメッセージ

「確かな安心を、いつまでも」  
お届けしてまいります

## 「明治安田フィロソフィー」に基づく「パーパス経営」

当社は、経営理念である「確かな安心を、いつまでも」と、長期的にめざす姿である企業ビジョン「信頼を得て選ばれ続ける、人に一番やさしい生命保険会社」、その実現に向けて役職員一人ひとりが大切にすべき価値観である明治安田バリューで構成される、企業理念「明治安田フィロソフィー」を根幹に据えた経営、いわば、「パーパス経営」を実践しています。

当社は生命保険会社として、この「明治安田フィロソフィー」に基づき、お客さまが健康で安心して暮らせるよう日々の生活に寄り添い、生涯にわたって支え続けられるよう、取り組んでいます。

私たちが今後も、お客さまにより長期にわたって寄り添っていくためには、ご契約者の利益を最優先とした長期安定的な経営が可能な相互会社形態が最適であると考え、2020年度から相互会社の強みを発揮して会社の成長をめざす10年計画「MY Mutual Way 2030」を推進しています。本計画では、「10年後(2030年)にめざす姿」を「『ひとに健康を、まちに元気を。』最も身近なリーディング生保へ」と定め、この実現に向けて取り組んでいます。

## 「サステイナブルな社会づくりへの貢献」

当社が営む生命保険業は、ご病気や死亡などの出来事にあわれた方を全契約者が団結して経済的に支えるという、社会のセーフティネットの役割を果たしており、このありよう自体が、サステイナビリティそのものであると考えています。

また、長期の時間軸を重視した相互会社の理念は、持続可能な社会の実現をめざすSDGsの理念と軌を一にするものであると考え、SDGsにおける17のゴール、169のターゲットから導き出される社会課題から、15項目の「優先課題(マテリアリティ)」を設定し、取組みを推進しています。

そのなかでも、「健康寿命の延伸」「地方創生の推進」を「特に注力する優先課題」に設定しており、お客さまの健康増進を応援する「みんなの健活プロジェクト」と、豊かな地域づくりへの貢献をめざす「地元の元気プロジェクト」の2「大」プロジェクトの推進を通じて、社会課題の解決につながる取組みを推進しています。

また、環境保全や気候変動への対応が世界における喫緊の課題となるなか、これを「さらなる取組みが必要な優先課題」と位置づけ取組みを強化しています。その一環として、生命保険事業者・機関投資家の双方の立場から、2050年度までにCO<sub>2</sub>排出量ネットゼロを達成するため、2030年度の間目標を設定し、国内の投融資先との対話等を通じてCO<sub>2</sub>排出量の削減に向けた対応を促すなど、その達成に向けて取り組んでいます。

## 「社会的価値」と「経済的価値」の向上

持続可能な社会づくりへの参画が求められるこの時代では、「経済的価値」とともに、地域社会の発展や持続可能な社会づくり等への貢献による「社会的価値」の創出が強く求められています。

当社は今後も、ご契約者(社員)が会社の構成員であるという相互会社形態の強みを活かし、「社会的価値」を創出する取組みをよりいっそう推進するとともに、「社会的価値」向上と「経済的価値」向上の好循環を実現し、社会の発展とご契約者の利益を両立させる経営を推進してまいります。



明治安田生命 取締役 代表執行役社長 グループCEO

永島英器